

サステナビリティ情報

ファッション・繊維関連企業11社共同による

「ジャパンサステナブルファッションアライアンス」創設に参画

当社は2021年8月、サステナブルなファッション産業への移行推進を目的に、「ジャパンサステナブルファッションアライアンス(英文名: JAPAN SUSTAINABLE FASHION ALLIANCE 略称: JSFA)」をファッション・繊維関連企業10社と共同で創設しました(2022年6月時点の会員数: 44社)。JSFAではファッションおよび繊維業界の共通課題について共同で解決策を導き出し、「適量生産・適量購入・循環利用によるファッションロスゼロ」と「2050年カーボンニュートラル」を目指します。

当社は、2022年3月期、「持続的成長を支えるベース戦略」に「サステナビリティ推進」を組み込み、お客様に共感していただきながら、環境保全、社会貢献につながる活動に力を入れてきました。

JSFAへの参画を通じて、ファッション小売企業の立場からお客様の視点やニーズを意識した議論を進め、ファッション産業と生活者が一体となったサステナブルファッションの促進に貢献するとともに、当社でのより一層のサステナビリティ推進につなげていきます。

JSFA ビジョン2030

	ファッションロスゼロ	カーボンニュートラル
	<ul style="list-style-type: none"> 残在庫量や廃棄に関する実態把握による透明性の確保 循環利用システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 全過程における温室効果ガス(CO₂換算)の把握と削減
会員企業	<ul style="list-style-type: none"> 次世代素材や新技術の活用、(原料・生産・デザインの各段階での)環境配慮設計の積極的採用 サステナブルファッションに関する生活者との積極的なコミュニケーション 	
ファッション産業全体	<ul style="list-style-type: none"> 統一の基準を用いた各過程における単純焼却および埋め立て量の可視化 単純焼却および埋め立て量の削減 	<ul style="list-style-type: none"> 統一の基準を用いた各過程における温室効果ガス(CO₂換算)の可視化
日本社会	<ul style="list-style-type: none"> 回収、循環システムの試行 「不要となった衣料品を資源として生かす」ことが文化として定着 生活者によるサステナブルファッションに関連した選択、行動の拡大 社会およびファッション産業界における「ファッションロスゼロ」および「カーボンニュートラル」に対する意義の理解醸成 	

ショッピングバッグの素材変更、サイズ集約を行いました

当社はサステナビリティ推進施策の一つとして、より一層の廃棄物抑制、リデュース、リユース、リサイクルによる持続可能な生産および資源の利用を目指し、ショッピングバッグ(手提袋)の素材変更、古紙や認証紙の積極的な利用など、包装資材における環境保全の取り組みを強化しています。

2021年12月より「ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ(BY)」 「スティーブン アラン(SA)」を含む5つのストアブランドのショッピングバッグを、環境に配慮したFSC®認証紙(ライセンス番号: FSC®N003368)を使用した素材に見直しました。そして、使用する原紙の両面をホワイトとグレーの色違いにすることで、BYでは表の白を使用し、SAでは裏のグレーを使用するなど同じ原紙で2色のバッグを制作することが可能に。同じ原紙でありながら、色やロゴ、持ち手を変えることで、1枚の原紙を余すことなく活用しています。また、ショッピングバッグには撥水加工を施し、ブランドロゴにはベジタブルインクを使用しました。さらに、これまで各ブランドでバラバラだったバッグのサイズ展開をS、M、L、LLの4型に集約し、さらなる廃棄物排出量の削減を目指します。

今後も当社では、お客様のご理解、ご協力をいただきながら、包装資材における環境保全の取り組みを進めていきます。同時に「Reduce Shopping Bag Action」の活動の輪をより一層広げ、お客様とともに行う環境活動に取り組んでいきます。

